

会 議 録

会議の名称	平成29年度第1回行田市地域公共交通会議
開催日時	平成30年1月29日(月) 開会； 14時00分・閉会； 14時35分
開催場所	市役所 305会議室
出席者(委員)氏名	川島将史(副市長) 高橋直樹(代理:田沼氏) 鈴木貴大 長島豊 新井忠晴 鶴岡洋 高原昭 小暮福三 佐々木久二 飯塚孝廣 小川幸一 今野勉 間篠周一 岡村幸雄(建設部長) 樋口悟史(総合政策部長) 藤井宏美(市民生活部長) 小巻政史(環境経済部長) 小池義憲(健康福祉部長) ※敬称略
欠席者(委員)氏名	小池利昌 能勢一幸 田尻要 ※同上
事務局	【地域づくり支援課】菅原課長、吉田主幹、石崎主査、吉坂主任
会議内容	(1)平成29年度の市内循環バス運行について (2)平成29年度のデマンドタクシー事業について (3)その他
会議資料	・平成29年度の市内循環バス運行実績[資料1] ・平成29年度のデマンドタクシー事業実績[資料2] ・市内循環バス時刻表(裏面:全路線図) ・デマンドタクシー事業案内チラシ、指定乗降場所一覧表
その他必要事項	傍聴人1名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司 会	1 開 会 <ul style="list-style-type: none"> ・開会を宣言 ・欠席及び代理出席の報告 ・会議公開の旨の報告 ・傍聴人数（1名）の報告 など
会 長	2 あいさつ <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ
司 会	3 議 事 <ul style="list-style-type: none"> ・要綱の規定により、会議の議長を会長が務める旨の説明
議 長	(1)平成29年度の市内循環バスの運行について <ul style="list-style-type: none"> ・事務局に説明をお願いする。
事 務 局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1に基づき説明
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ただ今の報告に、ご意見やご質問等があれば、発言をお願いしたい。
鈴木委員	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1の1ページ、新旧対照表のうち、東、北東循環コースの定員については各車両とも12名、車椅子対応時は6名である。訂正をお願いする。
事 務 局	<ul style="list-style-type: none"> ・了解した。
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・他に何かあるか。
議 長	<p>(意見なし)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内循環バスの新運行体系については、既に承認頂いた内容であり、運行実施した現状報告である。先ほどの説明で、この件については承認をいただいたということで、次に進めさせていただきます。
議 長	(2)平成29年度のデマンドタクシー事業について <ul style="list-style-type: none"> ・事務局に説明をお願いする。
事 務 局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料2に基づき説明

<p>議 長 鶴岡委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご質問等があれば、発言をお願いしたい。 ・5ページ目のバス停での乗降件数について、4月は34%と高かったが、5月以降10%未満と減っている。どんな理由が考えられるか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4月は全体の利用件数が112回と少ない中で、6ページの内訳のとおり、医療機関に次いで循環バスのバス停のある鉄道駅となっている。5月以降は、利用総数が500件以上に増えている中で、医療機関での乗降が突出していることが理由として挙げられる。
<p>新井委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4月当初は、循環バスの補完ということで始まったから、他の指定乗降場所が利用者の中で浸透していなかったと思われる。タクシー事業者側も利用客の利便性を考え、目的地に近い指定乗降場所があれば、そちらを案内したことが理由として考えられると思う。 ・利用者の「通院に限り市外への利用を認めて欲しい。」という声については、「市外」がどの程度までを想定するのか限度を設けないと、市の負担が激増することになるので慎重に検討して欲しい。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンドタクシー制度は、始まったばかりの事業なので、当面は現状の市内のみでの利用を維持し、「市外」の利用については、今後、慎重に検討させていただきたい。
<p>鈴木委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンドタクシーの市外利用について要望があるのはもっともであるが、基本はあくまでも循環バスの補完であり、それを凌駕するようになっては絶対にならないという大原則を守らないといけないと思う。でないと、「いつでも、どこでも、誰でも無料で24時間運行して欲しい。」などという要望が上がってくるのは間違いないことであるが、地域公共交通であるから、地域公共交通会議の中でブレーキを掛けていかないといけないと考える。決してデマンド交通を否定するもので

議 長	<p>はないが、上手くバランスを取っていく必要があると思う。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 他には、いかがか。こちらも、制度については既に承認頂いた内容であり、現状報告である。・ ご意見等がないようであれば、この件については承認をいただいたということで宜しいか。 <p>(意見なし)</p>
議 長	<p>(3)その他について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 委員の皆様よりこの場において審議されたいことがございましたらお願いします。 <p>(意見なし)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 慎重審議に感謝する。これにて議長の職を解かせていただく。
司 会	<p>4 閉 会</p> <ul style="list-style-type: none">・ 閉会を宣言 (1 4 : 3 5 終了)